

令和6年2月下水道革新的技術実証事業評価委員会

「自己熱再生型ヒートポンプ式高効率下水汚泥乾燥技術実証事業((株)大川原製作所・関西電力(株)・秦野市共同研究体)」
フォローアップ審査 総括

○本技術について、下記の観点からフォローアップ審査を実施した。

- ・本技術の自主研究期間を通じた長期運転時の安定性の確認。
- ・本技術の自主研究を踏まえたガイドラインの見直しの必要性等に関する確認。

○審査における質問・意見・回答等について次のとおり総括する。

- ・自主研究は終了。
- ・本技術の長期的な運転を通じて、ガイドラインに示す性能が確保されていることを確認した。
- ・乾燥機滞留レベル検知システムを用いることで乾燥機内の汚泥滞留量が可視化されることを確認した。また、乾燥汚泥の含水率を安定させる運転アシストシステムを用いることで、作業員の長時間監視の負担軽減につながったことを確認した。
- ・自主研究の成果については評価委員会の意見を踏まえ、ガイドラインの見直しは行わず、今後、参考情報としての公表等について国総研において検討していく。